

# きぬた



2026年5月1日  
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園  
世田谷区祖師谷4-3-17  
03-3483-1950

## \* 安心して過ごせる場所に \*

新年度が始まり、1ヶ月が経ちました。園では新入園のお子さんの受け入れ保育が進み、これまで家庭を中心に過ごしてきたお子さんも、少しずつ慣れてきたような感じがします。4月から職場復帰された方は育児休暇中の生活から一転、新生活が始まり、新しい環境、人間関係などに頑張りだんだんとお疲れも出ている頃ではないでしょうか。ゴールデンウィーク中はお仕事の方もおられるかもしれませんが、お休みの方はここで一息つけるとよいですね。

新入園児検診で園医の橋本先生も話していましたが、初めて集団生活を体験するお子さんはこれから免疫を獲得していくので、入園したての時期はさまざまな病気にかかりやすいといえます。保護者の方も仕事との板挟みで大変なことと思いますが、頼れるものはすべて頼りながらなんとか毎日を乗り切っていただければと思います。私たち職員も子育てが孤（孤独）育てにならないよう、お子さんだけでなく保護者のみなさんととって安心してできる場所となるよう、ともに保育園を作っていけたらよいと思います。

4月中は幼児クラスの懇談会がありました。それぞれのおうちで自己紹介を兼ねて、お子さんのことだけでなく、保護者の方が「今はまっていること」「リフレッシュ方法は？」「おすすめのお出かけスポット」「好きなこと」等をお話していただき交流を行いました。在園の保護者の方はすでに顔見知りですが、新しく入園された方もいらっしやるので身近な話題で和んだひとときでした。懇談会では日頃のお子さんの様子や保育のことについて話しますが、それだけでなく保護者同士が同じ子育てをするもの同士としてつながりあい、時には困っていることを話したり、同じようなことで悩んでいるんだなと安心したりできる機会の一つなのではないかと考えています。私も子育てしていた時は懇談会で同じおうちのママたちと話すのが楽しみでした。おしゃべりが過ぎて帰りが遅くなってしまうこともしばしばありました。「だいじょうぶ！」と言ってくれる先輩ママからの言葉にどれだけ励まされてきたことでしょうか。今はインターネットが普及していくらでもいろんな情報にアクセスできますし、繋がりあうこともできます。匿名性が高い、そういう関係だからこそ話せるということもあるかもしれません。どんな方法であっても、少しでも肩の力を抜いて子育てできるといいのではないかと思います。日本のママたちはスーパーウーマンが多くて、なんでも一人でこなしてしまい、睡眠時間も短いと言われています。持続可能な子育てのために、自分一人で頑張らず、誰かの力を借りたり、頼ったり、手を抜くくらいでちょうどよいのではと思います。

\*\*\*\*\*

連絡帳入れを持ちながらテラスで泣いているうさぎさん。わけを聞くと「〇〇先生と一緒に入れたかったの..」「そう、〇〇先生と入れたかったんだね。」（うさぎさんうなずく）「先生（私）でもいい？」と聞くと少し考えてからうなずき、リュックと一緒に入れると、その後は涙をぬぐいお部屋に戻っていきました。新しい担任の先生とも絆ができてきているのだな...と思った瞬間でした。

<5月の予定>※状況により変更あり。

- 1日(金) 端午の節句
- 8日(金) 造形
- 13日(水) 春の遠足(幼児クラス)  
ひよこのおうち懇談会
- 14日(木) 全園児内科検診  
りすのおうち懇談会
- 15日(金) わらべうた(全体)
- 19日(火) らいおんプール掃除
- 20日(水) 避難訓練
- 21日(木) 赤ちゃん広場
- 22日(金) 造形
- 27日(水) 誕生会
- 28日(木) 園庭遊び・給食体験  
わらべうた(幼児)
- 29日(金) 異文化交流



<6月の予定>※状況により変更あり。

- 1日(月) プール開き
- 5日(金) 造形
- 8日(月) 歯科検診
- 9日(火) にじのおうち懇談会
- 11日(木) 赤ちゃん広場
- 13日(土) きぬた祭り  
卒園児の集い  
園をきれいにする会
- 16日(火) 1.2歳児面談
- 18日(木) お泊り懇談会(らいおん)  
わらべうた(乳児)
- 19日(金) 造形
- 23日(火) 誕生会・園庭遊び  
給食体験
- 24日(水) 異文化交流  
避難訓練
- 25日(木) モグモグ離乳食

### 〈祖父母の方へ、保育参加のお誘い〉

砧保育園では保護者の方だけでなく  
お子さんの祖父母の方にも保育参加  
の機会を設けています。



以前と比べ祖父母の方も就労している方も多  
く、アクティブな現役世代でもある等、なか  
なか平日の時間帯にお越しいただくことは難  
しい状況もあるようです。

私の両親は昭和10年代生まれで、父親は外  
で働き、子育ては家庭で母親が担うという典  
型的な世代。そのため私が保育園に子どもを  
預けて働くことに不安を隠せないようでした。  
ある時、保育園から祖父母参加のお知らせが  
あったので、行かないだろうと思いつつも  
「こういう会があるけどどうする?」と聞いて  
みたところ、父が「行く」と言い(それだ  
けでも驚き!)当日は昔遊びを子どもたちと  
一緒に楽しんだようで、それ以降「保育園で育  
つのも悪くない」と感じてくれたようでした。  
ひと昔前とは保育への理解度も異なると思  
いますが、保育園ってどんなところなのかを  
少しでも感じていただければ幸いです。

時期が来たら再度お知らせします。

### 〈ホームページ・Instagram 随時更新中です!〉

Instagramをスタートしてから  
約2年が経ちました。  
フォロワー数が少しずつ伸びていて、  
先日見たところ157人でした!入園を  
考えている地域の方も施設見学に來  
るとHPやインスタをよく見てくだ  
さっていると感じます。

コドモンでは配信していない写真  
や動画をアップしていますので、み  
なさんもチェックしてみてください  
ね!

ホームページQRコード



InstagramQRコード



KINUTAHOIKUEN